

身近な地域の良さについて 一年間の学習を通して学ぶ



生徒たちを前に熱弁を振るう田村市長

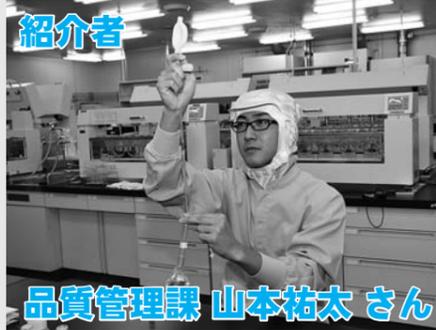
佐々木望さん(3年)は「身近すぎて、気付いていない地域の良さがたくさんあります。今日の市長さんのお話でも、リンゴを輸出していることなどは知りませんでした。自分も地域の良さを人に伝えられる大人になりたいです」と学んだ様子でした。

松尾中学校(石井修直校長、生徒181人)の「農と輝の大地」学習推進プロジェクトの一環として、同校体育館で田村正彦市長の講演会が行われました。

田村市長は「農と輝の大地」という市のテーマについて解説。農業と観光を大きな柱として、リンドウ栽培や交流人口の拡大に向けての取り組みなどについて講演しました。田村市長は「素晴らしい地域に暮らしていることを誇りに思い、これからも勉強やスポーツにがんばってください」と締めくくりました。

学びの窓 が ニ エ ス

卒業した生徒が新たに地域の住民などとして、後輩たちに学んだことを伝えていくことを目指すという息の長い活動です。将来、遠く離れて暮らすことになる生徒にとっても、地域のことを学ぶ機会となっています。



品質管理課 山本祐太さん

▼**今後の展望は**
試験の仕事以外にも、製造現場での仕事もやってみたい

▼**どんな職場ですか**
とても働きやすい雰囲気の中で、入社した当初は、初めての仕事をかなり戸惑っていましたが、先輩たちから教えてもらったおかげで、仕事をできるようになりました。

▼**やりがいを感じる時は**
製品になる前の中間品から包装された出荷直前の製品まで幅広くチェックしている中で、医薬品になっていく過程を通して見ることができるところが楽しいですね。

まちの企業探検隊③

アステラス東海(株) 西根工場

若き企業人による会社紹介

所在地：八幡平市大更2-154-13
資本金：1億円(アステラス東海(株))
代表者：西根工場長・八木利男
設立：昭和61年1月(西根工場)
従業員数：170人(西根工場)
電話番号：76-5111
事業内容：国内外向け医療用医薬品の受託製造
主な取引先：アステラス製薬(株)

▼**どんな仕事をしていますか**
品質管理の仕事です。製造された医薬品を試験して、規格に適合するか、チェックしています。

◆健康づくり推進大会が行われました
2月14日(日)西根地区市民センターにおいて「平成21年度健康づくり推進大会」が行われました。野菜ソムリエでもある岩手医科大学付属病院医師の宮田恵先生の講演では、体は食べたもので出来ている、地元でとれた食材を食べることで病気を防ぎ、健康を目指してほしいと呼び掛けました。

また、平舘小学校の「メタボ予防いきいきキッズ大作戦」実践発表や、岩手県国保連合会による創作劇では、子供のころからの生活習慣病予防の大切さや、規則正しい起床就寝、食事、適度な運動の大切さが発表されました。

会場では内臓脂肪チェックや血流などの測定コーナー、食生活改善推進員の活動展示も行われ、大勢の参加者でにぎわいました。

また、同大会で歯の健康な高齢者や自殺予防標語入選者などを表彰しました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)
▽8020達成者(80歳で20本以上自分の歯が残っている人)
工藤ヨネ(下町一区)、渡辺二三(下町二区)、渡辺妙(下町二区)、森チャ(北村)

保健のひろば

☎76-2111・内線1151 市市民部保健課



真剣な表情で講演に聞き入る参加者

佐々木信子(両沼)、山口辰雄(中関)、高橋アイ(上平笠)、北口幸次郎(落合)、齋藤三郎(石名坂一区)
▽自殺予防標語入選者
最優秀賞 伊藤勇一(中郡)、優秀賞 立柳ソノエ(向村)、伊藤均(高宮)、竹内祐子(前森)

以上の皆さんが表彰されました。おめでとついでいます。



創作劇で楽しく健康について勉強

福祉 NETWORK

介護のココロ

☎76-2111・内線1184 市地域包括支援センター

◆高齢期こそ筋力アップで心も体も健康に！
高齢期でも、鍛えれば運動機能は向上します。また、運動は筋肉や骨を衰えないようにするだけでなく、肺や心臓などを丈夫にし、脳や神経を良い状態に保ちます。毎日積極的に運動をしましょう。

◆衰弱の悪循環とは！？
体を動かさないでいると「①次第に筋力が弱まる」→「②活動の意欲が薄れ、閉じこもりがちになる」→「③食欲が低下し、からだの免疫力も低下する」→「④病気がちになり、転倒・骨折をしやすくなる」→「⑤横たわる時間が長くなり衰弱する」→「①…」という悪循環に陥りがちです。毎日、ほんの少しでも良いので、時間を決めて継続して運動しましょう。

◆積極的に体を動かしましょう！
地域包括支援センターは、地区に向いて手軽にできる体操や、自宅で毎日できる筋力トレーニングを紹介しています。サロンに来てほしいなど関心のある人は、お気軽にお問い合わせください。

環境のみらい

☎76-2111・内線1137 市市民部市民課



引っ越しのごみは適正に処分しましょう

◆引っ越しなどの大量ごみについて
3～4月にかけては、転勤や進学などによる新生活のスタートとともに、引っ越しが多いシーズンになります。

引っ越しの際に出る粗大ごみや多量のごみについては、地域のごみ収集場所に出すことはできません。直接、清掃センターに搬入するか、許可業者に依頼するなど、適正に処分してください。

なお、清掃センターに搬入する際は、種類ごとに分別してください。また、多量の場合は、清掃センターに事前に問い合わせしてから搬入するようにしてください。

また、家電リサイクル法対象品(エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、衣類乾燥機)は販売店、許可業者に処理を依頼してください。

まだ使用できる家具などは粗大ごみに出さずに、知人に譲ったり、リサイクルショップなどに持ち込み、再利用に努めましょう。